

# iOS版ONESWING辞書シリーズ・外部 アプリ連携用検索API リファレンス

## 1.0.13

Last Update :2017-1-25

### - abstract -

(株)計測技研より販売中のiOS版「ONESWING辞書シリーズ」は、「ウルトラ統合辞書2017」等すでに100タイトル以上がApp Storeにおいてリリースされています。

本リファレンスでは、iOS版「ONESWING辞書シリーズ」を外部のアプリから制御し、検索を実行させるためのAPIについて解説します。

## 1. ONESWING辞書シリーズとは

(株)計測技研よりリリースされている辞書アプリケーション群で、ONESWING規約に準じたデータ形式の辞書を内包したアプリケーションです。

## 2. 検索APIが実装されているONESWING辞書シリーズアプリのバージョン

プログラム部分のコアは各タイトルで共通化されており、アプリケーションのバージョン番号は、すべてのアプリケーションでコア部分のバージョンを意味します。すなわち、同じバージョン番号の「辞書A」と「辞書B」はほぼ同じプログラムで実装されており、ほぼ同じ挙動が期待できます。

検索APIが実装されたのはバージョンが2.3以降のコアですので、各辞書アプリケーションのバージョンが2.3以降であればご利用いただけます。

## 3. APIの実装形態

検索APIは、UIApplication の openURL: メソッドで開く、URL形式で実装されています。

ONESWING辞書シリーズに検索を行わせたいアプリは、UIApplication の openURL: メソッドで特定の書式のURLを開くことで、ONESWING辞書シリーズのアプリを開き、検索を行わせることができます。

## 4. APIの実装レベル

バージョン2.3～2017年1月25日現在の最新バージョンである2.9.1では、基本的な検索をサポートしたAPI「レベル0.1」が実装されています。

以降、順次機能拡充し、本リファレンスも更新してまいります。

## 5. APIのURLの書式

検索URLは「スキーム」、「辞書名」、「パラメータ」で構成されます。

<スキーム>://<辞書名>?<パラメータ>

「スキーム」：ONESWING辞書シリーズの各アプリごとに用意されているスキーム文字列を指定します。これによって、どのアプリで検索を行うかを指定します。

「辞書名」：各アプリに収録されている辞書の辞書名を指定します。これによって、アプリに収録されているどの辞書で検索を行うかを指定します。（1つのアプリに複数の辞書が含まれる場合があるため）

「パラメータ」：どのような検索を行うかを指定します。

### 5.1. スキーム

スキームは、ONESWING辞書シリーズの各アプリごとにユニークな文字列として用意されています。

例) ジーニアス・明鏡MX統合辞書 : osw-gmmx

各アプリとスキームの対応は、別添の表(Numbers 3.x形式、Excel形式)をご参照願います。

## 5.2. 辞書名

辞書名は、辞書ごとにユニークな文字列として用意されています。

例) ジーニアス和英辞典 : `genius_je_mx`

各アプリで指定可能な辞書とその辞書名については、別添の表(Numbers3.x形式、Excel形式)をご参照願います。

API レベル0.1では、複数の辞書が含まれているタイトルについて、一括検索をサポートしています。

一括検索を指定する場合、辞書名として「\*」（アスタリスク）を指定します。この際、メニュー検索、複合検索の対象とする「メイン辞書」を指定することが可能で、その場合「\*」に続いて辞書名を指定します。

例) 現在のメイン辞書を変更せずに一括検索 : \*

例) 現在のメイン辞書として新漢語林を指定して一括検索 : `*kangorin_mx`

なお、API レベル0.1では、一括検索の順番を指定することはできません。

## 5.3. パラメータ

パラメータとして、検索の種類や検索語の指定など、どのような検索を行うかを指示する文字列を与えます。

例) 前方一致検索で「元素」を検索 : `k=f&q=%E5%85%83%E7%B4%A0`

## 5.4. URLの組み立て

スキーム、辞書名、パラメータをURLの書式に沿って結合することで、検索APIとして機能するURLとなります。

例) ジーニアス・明鏡MX統合辞書のジーニアス和英辞典で、前方一致検索で「元素」を検索 :

`osw-gmmx://genius_je_mx?k=f&q=%E5%85%83%E7%B4%A0`

例) ジーニアス・明鏡・新漢語林MXで、全文一致検索で「元素」を一括検索 :

`osw-gmmx2:///*?k=x&q=%E5%85%83%E7%B4%A0`

## 6. パラメータの詳細

検索APIでは、以下のパラメータを指定できます。

### 6.1. k : 検索種別

検索種別を指定します。デフォルトは「x:全文検索」。

Level0では複合検索については保留とし、Level1以降でサポートします。

f : 前方一致  
b : 後方一致  
p : 部分一致  
a : 完全一致  
x : 全文検索

### 6.2. q : 検索語

検索語を指定します。utf8文字列をurl encodeしたものを指定します。最大255文字。

### 6.3. m : 動作モード (Level1で実装)

APIを実行する動作モードを指定します。Level1以降でサポートします。

### 6.4. cb : コールバックURL (Level1で実装)

API実行後に、呼び出し元（あるいはそれ以外）のアプリを呼び返すためのコールバックURLを指定します。Level1以降でサポートします。

### 6.5. a : 最大本文数 (Level1で実装)

コールバック時に本文内容を返す場合の、最大本文数を指定します。Level1以降でサポートします。

## 7. サンプルコード

下記のようなIBOutletで、UIオブジェクトと接続されているという前提：

```
IBOutlet UITextField *_scheme;           // スキーム入力用UITextField
IBOutlet UITextField *_dictName;         // 辞書名入力用UITextField
```

```
IBOutlet UITextField *_searchWord; // 検索語入力用UITextField
IBOutlet UISegmentedControl *_searchKind; // 検索種別選択用UISegmentedControl
```

下記のようなコードでURLを組み立て、実行します：

```
NSMutableString *theAPIURLString = nil;
NSURL *_theAPIURL = nil;
NSString *_theSearchKindString = nil;

// 検索文字列のURLエンコード
NSString *_theSearchString =
( NSString*)CFURLCreateStringByAddingPercentEscapes( kCFAllocatorDefault,
( CFStringRef)_searchWord.text, NULL, NULL, kCFStringEncodingUTF8);

// SegmentedControlには、左から[前方一致]、[部分一致]、[後方一致]、[完全一致]、[全文]と
// セグメントが並んでいる
switch ( _searchKind.selectedSegmentIndex) {
    case 0: // forward
        _theSearchKindString = @"f";
        break;

    case 1: // part
        _theSearchKindString = @"p";
        break;

    case 2: // back
        _theSearchKindString = @"b";
        break;

    case 3: // absolute
        _theSearchKindString = @"a";
        break;

    case 4: // full text
        _theSearchKindString = @"x";
        break;
}

// URLを文字列として組み立てる
_theAPIURLString = [ NSString stringWithFormat:@"%s://%s?q=%s&k=%s", _scheme.text,
    _dictName.text,
    _theSearchString,
    _theSearchKindString];
[ _theSearchString release];

// 文字列からNSURLを生成
_theAPIURL = [ NSURL URLWithString:_theAPIURLString];

// canOpenURL:で、実際にこのAPIを実行するアプリがインストールされているか確認
if( [ [ UIApplication sharedApplication] canOpenURL:_theAPIURL]) {
    // openURL:で開くことでアプリケーションの切り替えが発生し、
    // 指定したONESWING辞書アプリが起動される、もしくはforegroundになる。その後、
    // 指定した検索動作が行われる。
}
```

```
        [[ UIApplication sharedApplication] openURL:theAPIURL];  
    } else {  
        NSLog( @"cannot open URL");  
    }  
}
```

※iOS 9以降では、canOpenURLで正しい値を得るためには、アプリが利用するURLスキームをInfo.plistのLSApplicationQueriesSchemesキーにStringのArrayとして記述しておく必要があります。

## 8. API使用上のご注意

本APIは本ドキュメントの仕様通り動作することを期待し、対象アプリケーションに実装されており、テストの上でリリースされていますが、必ずしも常に意図通りに動作することは保証いたしません。万が一そのような状態が発生した場合、(株)計測技研は事態の改善に努めますが、事態を改善する義務を負うものではありません。

## 9 本SDK使用上のご注意

本SDKは、以下のタイミングで更新されます：

- (1) ONESWING辞書シリーズの新規タイトルがリリースされた場合
- (2) 検索APIの仕様が拡張／変更された場合
- (3) SDKの内容に修正の必要があった場合
- (4) その他

また、本APIの利用方法などデベロッパの方への技術サポートは、原則として本SDKのご提供をもってこれにかえさせていただきますが、可能な範囲でのお手伝いをさせていただきますので、必要な場合には下記ページよりお問い合わせ願います。

<https://www.kgc.co.jp/contact.html>

## Appendix

本SDKには、本文書の他に下記のファイルが含まれています。

- (1) ONESWING\_TITLES\_BOOKS.numbers

ONESWING辞書シリーズの既存全アプリに関するスキームと、指定可能な書籍名の一覧を示すNumbers形式のスプレッドシートです。

(2) ONESWING\_TITLES\_BOOKS.csv

(1)のファイルをもとに生成したCSV形式ファイルです。文字コードはUTF-8、改行コードはCR+LFです。

(3) ONESWING\_TITLES\_BOOKS.plist

(1)のスプレッドシートをもとに生成した、[ NSDictionary  
dictionaryWithContentsOfFile:~]でオブジェクト化してご利用いただけるplist形式ファイルです。